

インドネシア研修旅行

佐藤 猛
(シニアアドバイザー)

インドネシアという国

今回訪問したインドネシアは、日本から南に3000km離れた、赤道直下の島国です。

全部で13,466の島からなり、人口は2億4千万人で日本の2倍。世界で4番目に人口の多い国です。

宗教はアジア最大のイスラム教信者の多い国ですが、今回訪問したバリ島はヒンドゥー教の信者の多いところから、イスラム色はほとんど感じませんでした。

産業は、農業のほか自動車産業が発達しており、トヨタ、ホンダ、スズキ、三菱など現地で見かける自動車はほとんど日本車で、オートバイのホンダ、ヤマハ、川崎とともに現地生産された車です。また、自動車部品の会社も多くが進出しており、本学と同じ埼玉県羽生市に本社がある曙ブレーキ工業株式会社も、インドネシアに現地法人があり、これら自動車メーカー向けのブレーキを生産し、供給しています。

デンパサール市内を移動中に、なぜか「鎌倉市消防局」の救急車が、外装も日本のままで走ってきて、皆ビックリしました。その場では、きっとデンパサール市と鎌倉市が姉妹都市で、その縁から贈られたものだろうということで、なんとなく納得しましたが、帰国後調べてみると姉妹都市ではなく、なぜ、インドネシアで日本の救急車がそのまま活躍しているのか、いまだに謎のままです。



インドネシア語あれこれ

インドネシア研修にあたって、いくつかの単語を覚えていきました。インドネシア語はアルファベット表記なので、発音はそれほど難しくなく、問題は語彙をどれだけ増やせるかということになります。

ありがとう Terima kasih

おはようございます Selamat pagi

元気ですか Apa kabar

私の名前は佐藤です Nama saya SATO

この4つの単語のうち、「おはようございます」「元気ですか」「私の名前は佐藤です」とそれぞれの授業の冒頭でインドネシア語で話しかけたところ、ちゃんと通じたらしく、幼稚園でも小学校でも大学でも、大きな声で答えが返ってきました。

今回の研修旅行の際、皆がすぐ覚えたインドネシア語は、「kira-kira」です。「およそ」とか「だいたい」という意味ですが、この言葉こそが、小さいことにはあくせくしない、インドネシアそのものを表しているように思いました。「kira kira」のように、一つの単語を繰り返す「豊語」が結構あって、お礼を言った後に返される、「どういたしまして」という意味の「sama-sama」も良く使われていました。

今後、インドネシアとの交流が進むことを考えると、インドネシア語の勉強が不可欠になると感じた旅でした。

「折りガミ」は国際共通語

今回の研修旅行で訪問したカシサヤン幼稚園・小学校とサラスワティー外国語大学で折りガミの授業を行いました。

カシサヤン幼稚園・小学校では、幼稚園のクラスで「ひっくりかえる」と「ぱくぱく」小学校のクラスでは、「かぶと」を作りました。小学校のクラスでの「かぶと」づくりは、最初に折りガミをつかってちいさな「かぶと」を作った後、新聞紙を使って大きな「かぶと」を作りました。皆、上手にできて、早速かぶって喜んでもらえました。

子どもたちへの授業の後、先生方との交流の場で、折りガミをやりたい先生方が集まってきて、「3枚の折りガミをつかうユニットこま」や「夫婦鶴」の作り方を教えながら、交流することが出来ました。先生方の勉強の意識はとても強く、今回は事前に先生方にレクチャーした後に授業をすれば、さらに効果を上げることが出来るそうです。



サラスワティー外国語大学では、日本語科の初級コースで、増田さんの「日本の四季」紹介の後、ここでも「かぶと」を作りました。日本語を勉強している学生たちですから、日本の伝統文化の一つでもある折りガミに、大変興味を持って取り組んでくれたと感じました。ただ、3つのクラスを駆け足で回ったので時間が短く、次回機会があればもっと時間をかけて、じっくり交流が出来たらよいと思っています。

このように「折りガミ」は、外国の人たちや子供たちとの交流のきっかけを作ることが出来る道具として活用が出来ます。「ORIGAMI」という単語は、世界共通になっていて、以前、南米のペルーとブラジルを旅したとき、空港で現地の子供におりがみの「羽ばたく鳥」を作って、これはなんだと聞いたところ、「鳥」という答えではなく、コロンビア人の子供からも、ブラジル人の子供からも、「ORIGAMI」という答えが返ってきました。

今回、インドネシア訪問の際、スーパーマーケットで折りガミを売っていたので買ったところ、写真にあるように「ORIGAMI」の表示がありました。



このように、折りガミは「ORIGAMI」として、国際共通語になっているようです。

また、今回宿泊したホテルでは、津波の時はこちらに逃げなさいという表示がしてあり、「TSUNAMI」はもちろん国際共通語です。

